

サミットアカデミーエレメンタリースクール佐久の開校後の状況について
 県民文化部県民の学び支援課

概要	
1 名称	サミットアカデミーエレメンタリースクール佐久 校長 イチカワドイルウォルター
2 位置	佐久市岩村田3638
3 設置者	学校法人長聖 理事長 イチカワドイル徳恵
4 学則定員	180人
5 開校年月日	令和6年4月1日

1 児童数の状況（5月1日時点）

（単位：人）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	申請時計画	定員
R6									
うち新入生									
(応募者数)									
県外出身者									

- ・当該法人が運営する別学校の知名度等の効果もあり、開設初年度は、当初の計画より入学者が多かった。
- ・令和7年度入学生説明会を5回実施した。内容としては、幼稚園と連携した年長児・年中児の保護者向けの学校説明に加えて、来入見向けに在校生児童との交流アクティビティを実施した。

2 教職員の状況（11月末日時点）

（単位：人）

		校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員等	合計
計画	計	1	1	1	8	1	2	14
	専任	0	1	1	8	1	2	13
	兼任	1	0	0	0	0	0	1
R6	計	1	1	1	12	1	1	17
	専任	0	1	1	12	1	1	16
	兼任	1	0	0	0	0	0	1
差	計	0	0	0	4	0	▲1	3
	専任	0	0	0	4	0	▲1	3
	兼任	0	0	0	0	0	0	0

- ・申請時計画より多くの児童が入学したことから、計画時より教諭を4名多く採用し、充足している。

3 教育の特徴等

- ・英語で教科指導を行うイマージョン教育を1・2年生については6割程度（算数、体育、生活、図工等）、3年生以上については、3割程度（図工、体育等）を英語で実施するようにしている。
- ・ホームルーム担任には日本人教諭とともにインターナショナルティーチャーを配置している。
- ・イマージョン教育の他に体験的・教科横断的な学習を重視している。
- ・体験活動において地域の協力や保護者ボランティアによる絵本読み聞かせの会等、保護者や地域と協働して児童を育てていく芽が育ってきている。
- ・今後は、探究活動を深化させていくことや、外部指導者当による職員研修を充実させること、また、引き続き学校を保護者や地域に開いたものとし、社会の教育力も活用した教育活動を展開していく。

4 収支決算